

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)		495,600 円	917,543 円	864,548 円				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金	495,600 円						
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金		450,000 円	400,000 円				
	一般財源		467,543 円	464,548 円				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	キャンペーンメニューの食数	食数=交流人口	食	目標	1,100	1,400	3,000
					実績	1,084	1,435	1,217
					目標達成率 (%)	98.5	102.5	40.6
	②				目標			
					実績			
目標達成率 (%)								

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		
	(公益性)	(必需性)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	<input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
(2) 行政関与の妥当性評価	(3) 廃止又は休止した場合の影響		
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 	(影響内容、程度等) 地域の認知度の低下、交流人口拡大の減少		

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果（活動）指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標をほぼ達成した		原材料の高騰と内容のマンネリ化	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標を下回った			
	(2) 成果（活動）指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
<input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		「長崎和牛」を活用した地域性の高いメニューを開発し、定着のためのイベントを実施する。		
実施予定 期 日		平成 28 年度以降		
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能		類似事業（目的・手法）がない		
<input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能				
<input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある		事業受託等が実施できる団体が見当たらない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない			
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)		
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み		現状では受益者負担（金銭）を想定していない。 ※将来的に本事業を通じ受益者の収益が一定の水準が確保されれば負担金の設定を検討する。		
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能				
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難				

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	■ 現状維持	
実施（予定）時期						
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下		<input type="checkbox"/> サービス水準向上		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合	
実施予定時期					■ 現状維持	
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保		■ 現状維持
実施予定時期						
具体的内容		「長崎和牛」を活用することについては、これまでを踏襲することとし、ご当地メニューの開発に取り組み、開発した 新メニュー定着のために事業を実施する。				